

No	12												
指標名	褥瘡推定発生率												
定義	$\frac{\text{(分子) 入院後、褥瘡が発生の患者数}}{\text{(分母) 調査日の在院患者数}}$ <p>※褥瘡の発生・・・「日本褥瘡学会用語定義」に準拠 ※調査日・・・毎年度4月、7月、10月、1月の第2火曜日</p>												
結果	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>当院</th> <th>全国中央値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2017年度</td> <td>0.006</td> <td>0.011</td> </tr> <tr> <td>2018年度</td> <td>0.005</td> <td>0.012</td> </tr> <tr> <td>2019年度</td> <td>0.005</td> <td>0.011</td> </tr> </tbody> </table> <p>↑ 悪 ↓ 良</p> <p>(当院)2017年度、2018年度、2019年度における当院のデータ (全国)2017年度、2018年度、2019年度に実施した病院の中央値 (2020/04/25時点) ※他院との詳細な比較につきましては「全国自治体病院協議会 医療の質の評価・公表等推進事業」のページをご参照ください。</p>	年度	当院	全国中央値	2017年度	0.006	0.011	2018年度	0.005	0.012	2019年度	0.005	0.011
年度	当院	全国中央値											
2017年度	0.006	0.011											
2018年度	0.005	0.012											
2019年度	0.005	0.011											
コメント (解説)	<p>褥瘡推定発生率とは、病院に入院してから新たに褥瘡が発生した率を表しています。入院時に皮膚の状態、褥瘡の危険因子について評価を行い、リスク有と判定された場合には、各部署の専任医師・看護師と皮膚排泄ケア認定看護師が共同して予防計画を作成します。計画内容に沿って病棟のスタッフが毎日のケアを行う体制となっています。</p>												